



R I 第2820地区

水海道ロータリークラブ

2007 2008年度 会長 大串 卓 幹事 田上 秀雄

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

VOL. 45 No. 8 (通算No. 2130)

2007年8月29日(水)例会プログラム

点鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

S A A 報告

諸報告

幹事報告

外部卓話「筑波かすみ」里帰り実行委員会報告

鈴木 進一様



ロータリーは分かちあいの心

2007 - 08 年度 国際ロータリー会長

ウィルフリッド J. ウィルキンソン

2007 2008 年度 会長テーマ

奉仕に熱意

思いやりの心で

例会報告 Vol.45 No.7 (No.2129) 8月22日(水)晴れ (司会熊谷 昇委員)

本例会での主な事項

会長挨拶 大串 卓会長

オーストラリア交換学生帰国挨拶

ビ ジ タ ー

オーストラリア交換学生 N・Nさんと保護者

Y・Yさん

S・Mさん

諸 報 告

職業奉仕委員会 (青木正弘委員長)

職場訪問 10月18日(木) 東京警視庁 築地にて食事

出発時間 12時(お昼は済ませてください。)

会 費 5,000円

親睦活動委員会 (穂戸田好範委員長)

9月8日(土) 白井石油さん前より13時30分、バス2台出発します。

幹 事 報 告

週報受理クラブ 藤代RC、水戸RC、水戸西RC、水戸東RC、水戸南RC

例会変更クラブ なし

会 長 挨 拶 (大串 卓会長)

皆さん、こんにちは。交換学生の皆さん、お帰りなさい。今日は、報告宜しく申し上げます。

理事・役員会の報告

1. ボーイスカウト・ガールスカウト助成金について

例年通り(例会にて活動報告等をしてもらう)

2. 職場訪問について

10月17日 10月18日(木)移動例会とする

THE WEEKLY REPORT

オーストラリア交換学生帰国報告

S・Mさん



水海道ロータリークラブの皆様、こんにちは。S大学4年のS・Mです。

この度お陰さまで、無事に Toowoomba での2週間のステイを終えることができました。何もかもが初めて見るもの・体験するものばかりで、毎日が驚きの連続でした。飛行機に乗って8時間強かけてブリスベン空港に到着し、待ち合わせがうまくいかなかった時は、幸先が悪いと思い、3人ともかなり焦りました。

でもその後、ウィートリーご夫妻に無事お会い

でき、私たちのホームステイが始まりました。最初は真夏だった日本との気温の違いに慣れることができず、また水不足が深刻なこともあってお風呂はシャワーしか使わなかったのを覚えています。また、最初は英語の発音を聞き取るのが難しいなとも感じました。ですが、積極的に話すように心がけ、つたなくても自分の言葉でしゃべるよう務めるうちに、『英語が通じる面白さ』というものを感じました。

私がお世話になったウィートリーご夫妻のお宅には、毎朝コックバロー(ワライカワセミ)というオーストラリアで最も有名な野鳥がエサを貰いに来ている、私も毎朝お肉をあげていました。Toowoomba ロータリークラブの方々には、非常によくして頂きました。Toowoomba の市内のツアーに連れて行って頂いたり、オーストラリア動物園に行ってクロコダイル(ワニ)のショーを見たり、地元の私立女子高校、小学校や専科大学、総合大学に行ったり、バーベキューをしたり、博物館に行ったり、劇場で中国雑技団のショーを見たり、昔ながらの古い家がそのままの状態で見られる村に行ったり、ショッピングセンターに行って洋書やお菓子を沢山買ったり、チンチラという Toowoomba から二時間ほど離れた村の農場に泊まりました。チンチラでは、子豚や子羊、牧羊犬ならぬ牧牛犬と遊んだり、夜はチンチラロータリークラブの例会にも出席したりしました。また、持っていった味噌などを使ってホストファミリーに日本食を作ってあげたり、ハイキングに行ってちょっと危ない山を下ってスリリングな思いをしたり、Toowoomb の市長さんに表敬訪問をしたりしました。

日本に帰る日の前日はブリスベン空港近くのホテルに泊まりました。City Cat というボートに乗って都会の摩天楼の中を流れる川を進んだり、コアラ園に行ってコアラと記念撮影をしたり、カンガルーにエサをやれたりもできました。最も心に残っているのは、南半球の満天の星空を見られたことです。ロータリアンの方の中に、すごく本格的で大きな天体望遠鏡を持っている方がいて、その方のお庭で、南十字星やジュピター、天の川、流れ星を見ました。日本には絶対に見られないものを見ることができ、本当に素晴らしい経験をさせて頂きました。また、チンチラの農場では、軽トラックの後ろに立ち乗りをして農場の中を走らせて頂きましたが、そのときに野生のカンガルーの群れを見つけ、並走したときは、言葉にできない感動を覚えました。

Toowoomba で私がさせて頂いた沢山の経験はまだまだ語りつくせませんが、この交換学生の制度のお陰で、本当にかげがえのない経験をさせて頂きました。交換学生の為に奔走頂いた方々、関わって頂いたすべての方々、そして水海道ロータリークラブの皆様、心より御礼申し上げます。

本当にどうもありがとうございました。

N・Nさん

オーストラリアでの2週間という長い期間を終え、無事に帰国する事ができました。外国へ行くのは初めてで飛行機へ乗るのも初めてという、私にとっては何もかもが新鮮で新しい経験でした。向こうに着いてから

THE WEEKLY REPORT



中々ホストファミリーと会えないというトラブルもありましたが日本と違う生活文化、食文化を経験する事ができてとてもうれしく思います。オーストラリアに行って1番良かった事は、水について深く考えさせられたことです。日本人とオーストラリアの人は水の使い方が全く異なり、少しの水でも大事にしていました。私はそれを見て、「日本は贅沢だなあ」と思いました。日本ももっと水を大事にしなくてはいけないんだということを改めて実感できたことが一番の習得です。そのほかにもオーストラリアでしか見られない動物や、美しい星空、ツウンバのロータリークラブ

のあたたかい雰囲気を感じてきたことは私の一生の思い出となりました。この経験を通じて、たくさんのことを学ぶことができました。これからもいっそう英語の学習に励んでいきたいと思います。このような貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。そしてロータリークラブの皆様、大変お世話になりました。

Y・Yさん



今回オーストラリアのトゥーンバに行き、最後の5日くらいは風邪をひいてしまいましたが無事に帰ってくることができました。日本では体験できないような英語漬けの毎日で、行く前よりは英語がよく聞き取れ話せるようになったと思います。また環境的な面でも、あちらは水不足で日本がいかにか恵まれた環境であるかということ、また水の大切さを改めて実感しました。そして日本からは見えない南半球の美しい星空を見ることが、1番よかったことだと思います。本当にありがとうございました。



8月5日(日) 事務所前にて集合写真

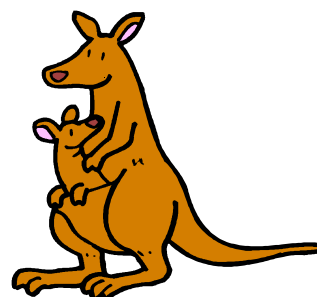
THE WEEKLY REPORT



成田空港で出発前の写真



8月19日(日) 帰国時の集合写真



THE WEEKLY REPORT

出席報告 (大塚令昌委員長)

| 会員総数 | 出席者数 | 欠席者数 | 賜暇 | メーク | 出席率 |
|------|------|------|----|-----|--------|
| 50名 | 30名 | 20名 | 0名 | 16名 | 92.00% |

ニコニコボックス(海老原良夫SAA)

入金計 ¥33,000 累計¥531,000

ツウンバからお帰りなさい。 大串・横山 各会員

残暑お見舞い申し上げます。ツウンバの交換学生お帰りなさい。国際奉仕委員会始め担当者の皆様お世話様でした。 田上会員

残暑お見舞い申し上げます。孫がツウンバから無事戻りました。お世話になりまして有難うございました。
長塚会員

3人とも元気で戻りました。有難う御座いました。 五木田会員

残暑お見舞い申し上げます。また、早退いたします。 島田会員

あつい、あつい、あつい！！ビール、ビール、ビール！ 青木(清)会員

ガバナー公式訪問のとき、会員に配った四つのテストを魚芳に置いて帰った方は何方でしょうか。

青木(正)会員

残暑厳しき折、暑さに負けず頑張りましょう。 秋田会員

地区クラブ奉仕研究会の司会進行役を無事務めてきました。 石塚(克)会員

早退します。 小島・大塚 各会員

例会欠席しました。 二本松・登坂 各会員

亡き娘のお墓に新しくモニュメントが完成しました。 海老原会員

会報委員会 委員長 松坂興一 副委員長 登坂 寛 委員 石塚利明

誇りをもって分かちあう

ロータリーでは8月は会員増強に焦点を当てる月です。これがロータリー年度が始まるこの時期に設けられているのは適切なことです。というのは、ロータリーでのあらゆる出来事は会員増強とともに始まるからです。

欠かすことのできない新しい世代のロータリアン

それぞれのクラブにとって、そして、ロータリーにとって、新しい世代のロータリアンたちは、欠かすことのできない存在です。世界には、クラブが繁栄し、新しいクラブができていく地域があります。しかしながら、一方では、クラブが老化し、新会員を引きつける魅力をほとんど失ってしまっているところもあります。会員が退会し、その後を埋めることができなければ、あるいはクラブ自体が消滅してしまえば、やり残された仕事を引き継ぐ人は誰もなくなるのです。

入会を勧めてください

誰かにロータリーへの入会を勧めるとき、私たちがその人に重荷を負わそうとしているのではないことを、全員が知っています。私たちは贈り物を与えているのです。私たちは、“ロータリーは分かちあいの心”で、ロータリーという素晴らしい、驚くべき力をほかの人々と分かちあおうとしているのです。

ですから、私はこの特別な時期に、誇りあるロータリアンとして、有能な個々の人とロータリーを分かちあっていただきたいと力説するのです。少なくとも一人は有望な会員の名前を提出し、もし承認を得られれば、かつて誰かが私に、そしてあなたのためにしてくれたように、その人に入会を勧めてください。